

# Windows10 アップグレードマニュアル

令和5年1月12日

神戸大学 情報基盤センター



[This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 2.1 Japan License.](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/)



# 目次

## STEP1 アップグレードの前に

アップグレードの前に	・・・ 4ページ
------------	----------

## STEP2 インストールメディアの準備

インストールメディアの準備	・・・ 5ページ
---------------	----------

## STEP3 アップグレード

1. 新規インストール	・・・ 6ページ
2. 上書きインストール	・・・ 11ページ

## STEP4 Windows10の利用にあたって

1. DNSサフィックスの追加	・・・ 15ページ
2. ライセンス認証	・・・ 19ページ
3. Windows Update	・・・ 20ページ

※ Windowsはアップグレードライセンスのため、新規にWindowsをインストールすることはできません。既にWindowsのライセンスを取得しているコンピュータに対してのみの権利となります。

※ Windows10には、32bitと64bit版があります。どちらを選択すればよいかわからない場合は、現在お使いのWindowsと同じbit版をご利用ください。

ただし、次のようなご利用をお考えの場合は、64bit版をご利用ください。

- 4GB以上のRAM（メモリー）を利用する。
- Clinet Hyper-Vなど64bit版Windowsの機能を利用する。
- 64bit版ソフトウェアを利用する。

## STEP1 アップグレードの前に

Windowsのアップグレードは、事前の確認作業を怠るとこれまで使用していたコンピュータのデータが消える可能性が高く、アップグレード自体も失敗する場合があります。また、アップグレード後のコンピュータの動作を完全に保証するものではありません。

そのため、アップグレードを行う場合はそれらの点を十分に認識した上で、自己責任のもと行ってください。また、アップグレードを行う前には、必ず以下の点を確認してください。

① Windowsはアップグレードライセンスのため、新規にWindowsをインストールすることはできません。既にWindowsのライセンスを取得しているコンピュータに対してのみの権利となります。

② ご利用になっているシステム及びソフトウェアが、Windows10に対応しているかご確認ください。

③ 各コンピュータメーカーやMicrosoft社のホームページでは、Windowsのアップグレードに関するガイドが掲載されています。特に、コンピュータメーカーが掲載しているガイドは、そのメーカーが販売しているコンピュータにおいてWindowsのアップグレードを行う場合の事前の確認事項や注意事項が詳細に記載されています。まずは、アップグレードしようとしているコンピュータのメーカーが掲載しているガイドを確認してください。

以下は主なメーカーのガイドページです。

### ONEC

- Windows10へのアップグレード  
<http://121ware.com/win10-upgrade/>

### OPanasonic

- Windows10サポート評価情報  
<http://askpc.panasonic.co.jp/win10/up/>

### OTOSHIBA

- Windows10アップグレード情報  
[http://dynabook.com/assistpc/osup/windows10/index\\_j.htm](http://dynabook.com/assistpc/osup/windows10/index_j.htm)

### OFUJITSU

- Windows10スタートガイド  
<https://azby.fmworld.net/win10/>

④ Microsoft社のホームページでもWindowsのアップグレードに関するガイドや、アップグレードを支援するためのツール等が掲載されています。②と併せてご確認ください。

- Windows10のシステム要件  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/windows-10-specifications>

⑤ コンピュータの中に保存しているデータのバックアップを外部のハードディスク等に保存してください。特に、重要なデータのバックアップは必ず保存してください。



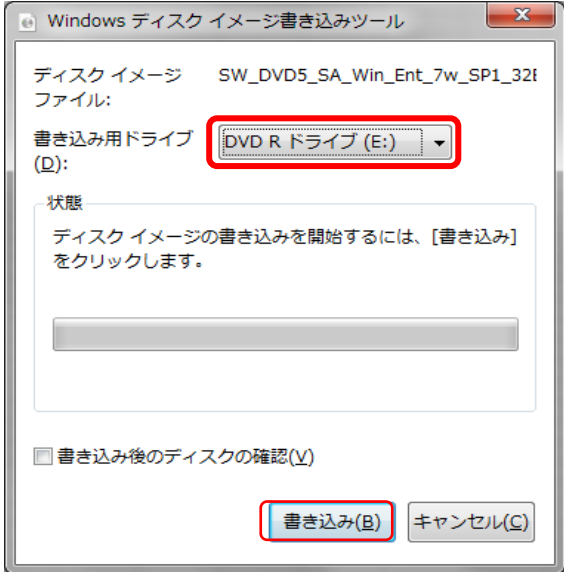
⑥ コンピュータを導入時の状態に戻せるようにリカバリディスクを準備してください。リカバリディスクの作成方法は、コンピュータメーカーで異なりますので、コンピュータ同梱の付属マニュアルか、コンピュータメーカーのホームページを参照してください。

## STEP2 インストールメディアの準備

情報基盤センターのホームページから、全学ソフトウェアダウンロードシステムにログインし、Windows10をダウンロードします。（現在のOSと同じbit版を選択するとスムーズにアップデートできます。）

ダウンロードシステムより取得するISOファイルは、1枚のメディア（CD、DVD等）の中身を丸ごと1つのファイルに記録したものです。

Windows10のISOファイルは、サイズが約4～5GBと大きいので、通常のDVD-Rに書き込むことはできません。書き込みには、DVD-Rの2倍の容量を持つ**DVD-R DL**をご用意ください。

操作画面	操作手順
	<p>手順1 使用していないDVD-R DLを、書き込み可能なDVDドライブにセットします（左図参考例）。</p> <p>使用するドライブがDVD-R DLへの書き込みに対応しているかどうかは、事前にお調べください。</p>
	<p>手順2 ISOファイルを右クリックし、「ディスクイメージの書き込み」を選択します。</p>
	<p>手順3 書き込み用ドライブを選択した後、「書き込み」をクリックすると、DVD-R DLへの書き込みが開始されます。</p>

## STEP3 アップグレード

Windowsのアップグレードの方法には以下の2種類があります。

- 新規インストール（カスタムインストール）  
現在お使いのコンピュータの環境を削除し、新規にWindowsをインストールします。これまでに作成したファイルや個人設定、アプリケーションなどは引き継がれません。
- 上書きインストール（アップグレード）  
現在お使いのコンピュータの環境を新しいWindowsに置換えます。これまでに作成したファイルや個人設定、アプリケーションなどはそのまま引き継がれます。

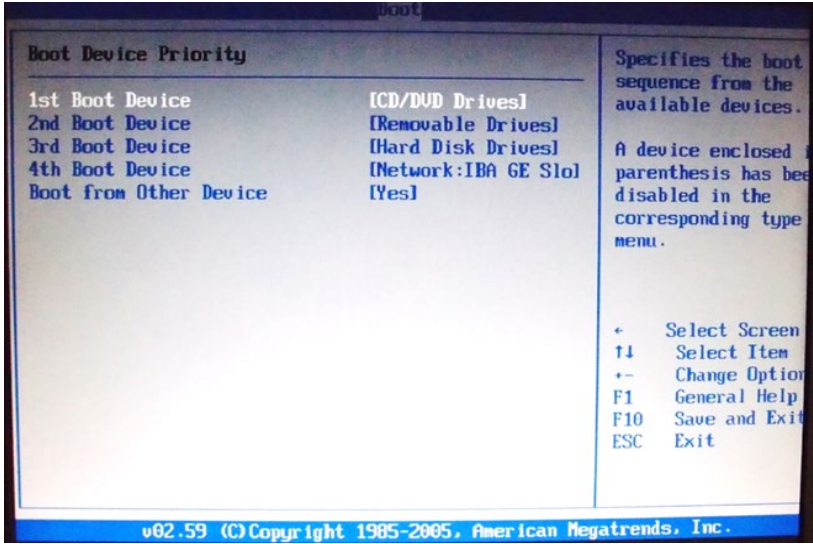
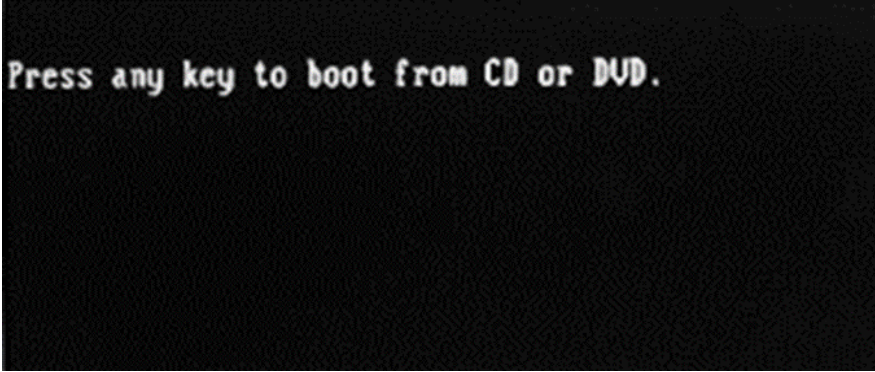
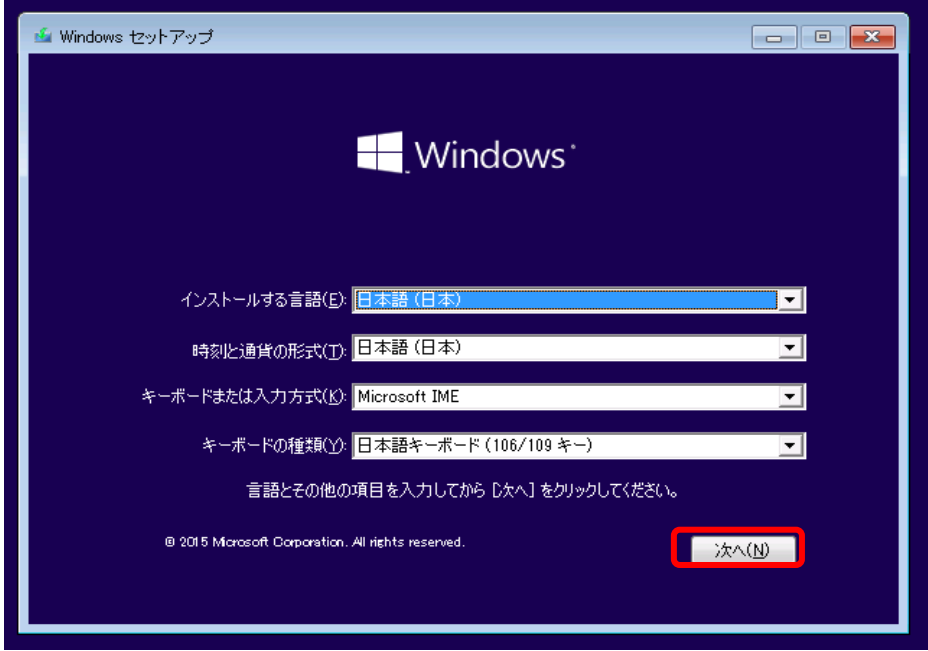
どちらの方法でアップグレードできるかは、現在お使いのWindowsとアップグレードするWindowsのバージョン等によって異なります。

※Windowsの言語を変更する場合（例えば、日本語版から英語版に変更）、Windowsのbitを変更する場合（例えば、32bitから64bitに変更）は、上書きインストールはできません。新規インストールのみ可能です。

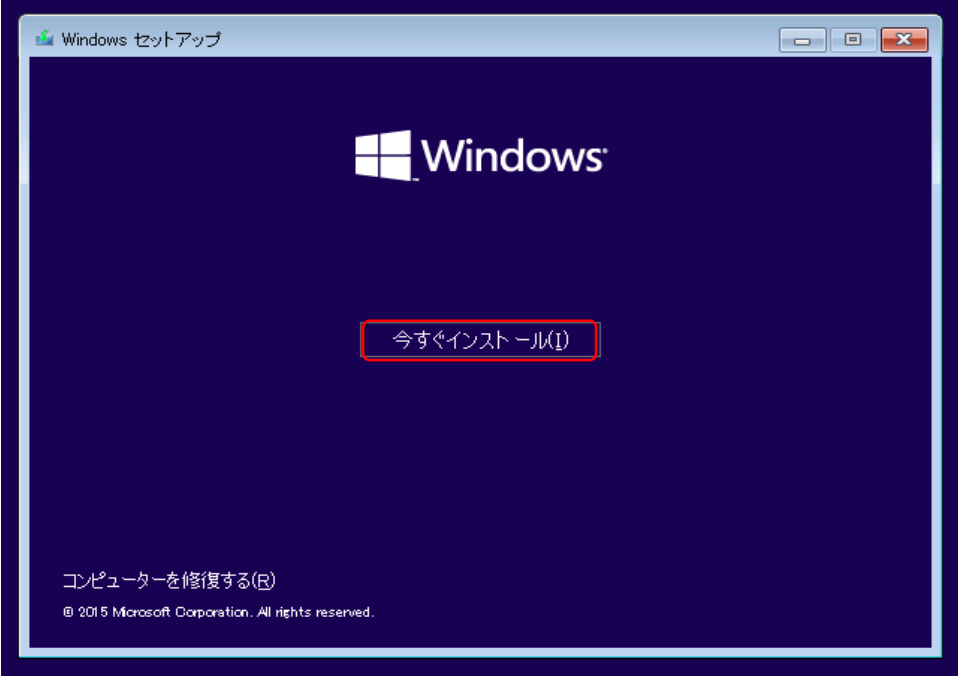
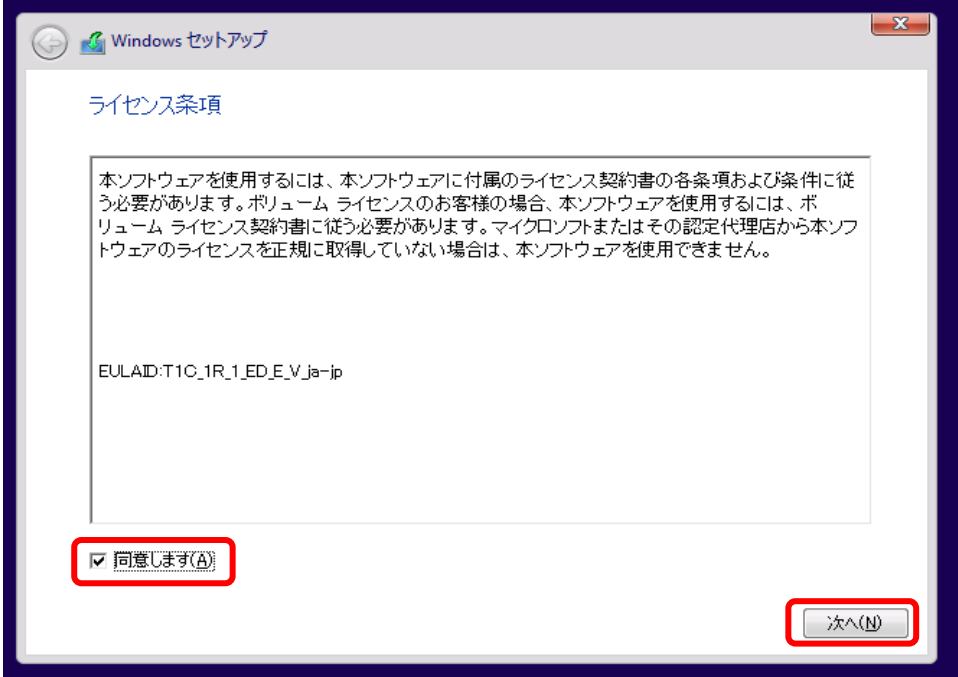
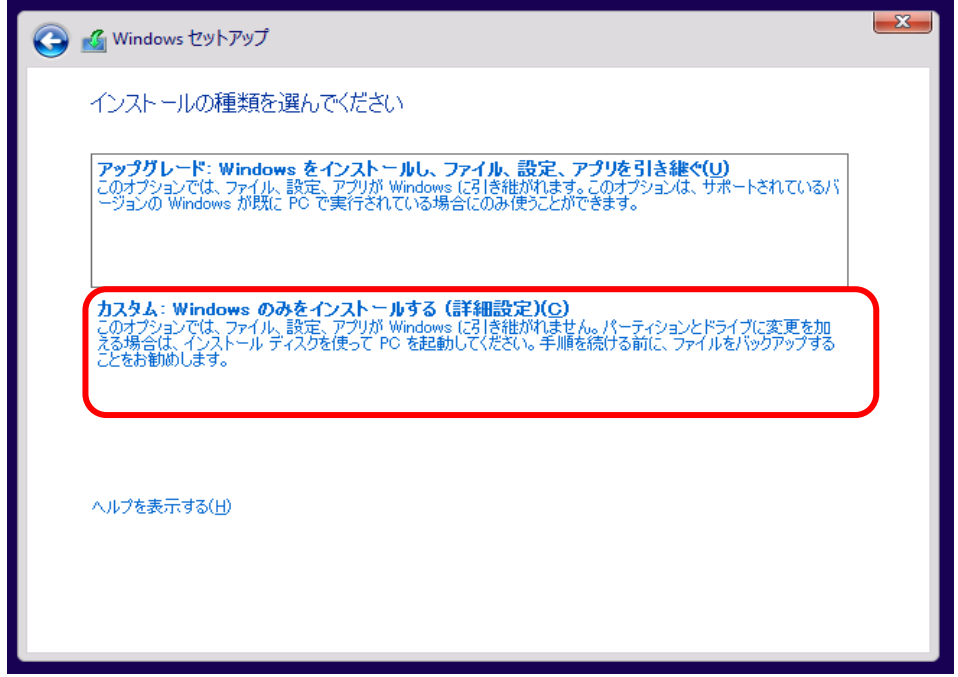
アップグレードする際、OSの選択画面が表示された場合は、**Windows 10 EnterpriseもしくはWindows 10 Educationのどちらかを選択してください。**

### STEP3-1 新規インストール

操作画面	操作手順
<p>サンプル画面</p>  <p>The image shows a BIOS boot screen for a NEC computer. At the top, the 'NEC' logo is displayed in large blue letters. Below it is the Intel logo. At the bottom, there is a line of text: 'Press &lt;F2&gt; to Enter BIOS Setup &lt;F12&gt; to Boot on Network'.</p>	<p>手順1 起動デバイスの優先順位は、コンピュータによって異なります。現在のWindowsがインストールされているデバイス（通常はハードディスク）がDVDドライブより優先して起動する設定になっている場合、DVDから起動できません。 そこで、DVDドライブがハードディスクなどに優先して起動するように、BIOSで設定変更します。 変更方法は、コンピュータのマニュアル等を参照してください。 など、本マニュアル作成したコンピュータの場合は、左図の起動時画面で「F2」を押すとBIOS設定画面が起動します。</p>

操作画面	操作手順
<p>サンプル画面</p> 	<p>手順2 起動デバイスの優先順位の設定画面に移行し、DVDドライブを優先順位1位に設定します。</p> <p>設定を保存し、終了します。</p>
<p>サンプル画面</p> 	<p>手順3 本マニュアル作成で使用したコンピュータの場合、Windows起動前に左図のメッセージが一瞬表示されるので、適当なキーを押してDVDドライブから起動させます。</p>
	<p>手順4 「次へ」をクリックします。</p>



操作画面	操作手順
 <p>The screenshot shows the Windows Setup window with the title 'Windows セットアップ'. The main area features the Windows logo and a large button labeled '今すぐインストール(I)'. At the bottom, there is a link 'コンピューターを修復する(R)' and a copyright notice '© 2015 Microsoft Corporation. All rights reserved.'</p>	<p>手順5 「今すぐインストール」をクリックします。</p>
 <p>The screenshot shows the 'ライセンス条項' (License Terms) screen. It contains a text box with license information and a 'EULAID:T1C_1R_1_ED_E_V_ja-jp' identifier. At the bottom, the '同意します(A)' checkbox is checked, and the '次へ(N)' button is highlighted.</p>	<p>手順6 「同意します」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。</p>
 <p>The screenshot shows the 'インストールの種類を選んでください' (Choose the type of installation) screen. Two options are listed: 'アップグレード: Windows をインストールし、ファイル、設定、アプリを引き継ぐ(U)' and 'カスタム: Windows のみをインストールする (詳細設定)(C)'. The 'カスタム' option is highlighted with a red box.</p>	<p>手順7 「カスタム」をクリックします。</p>

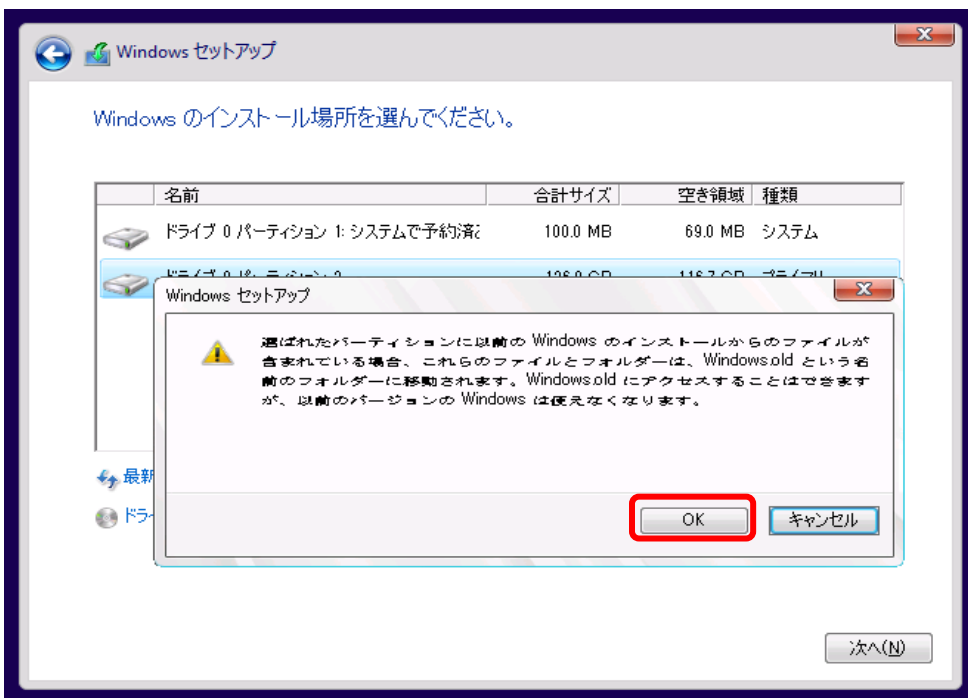


操作画面

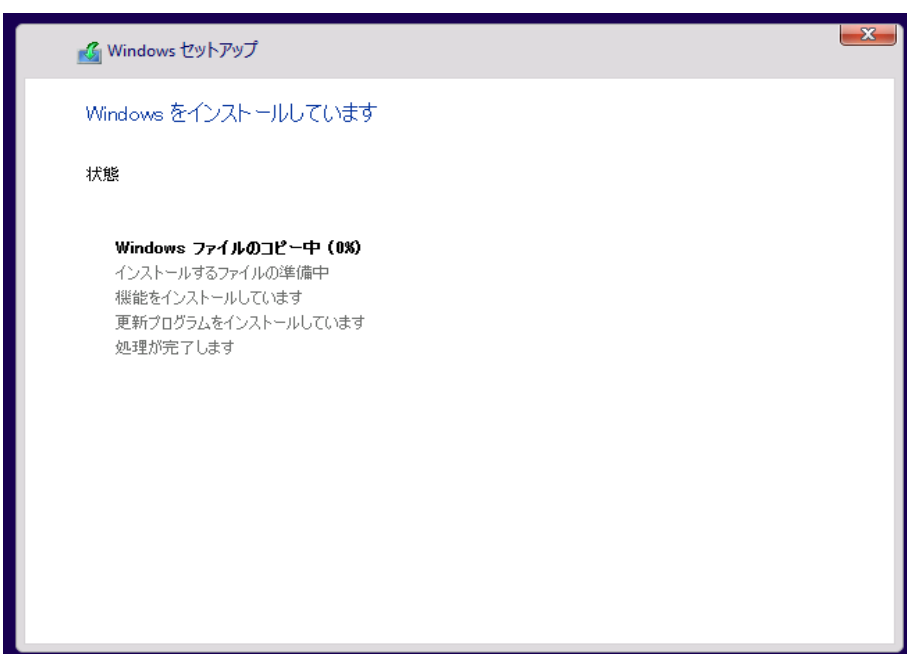
操作手順



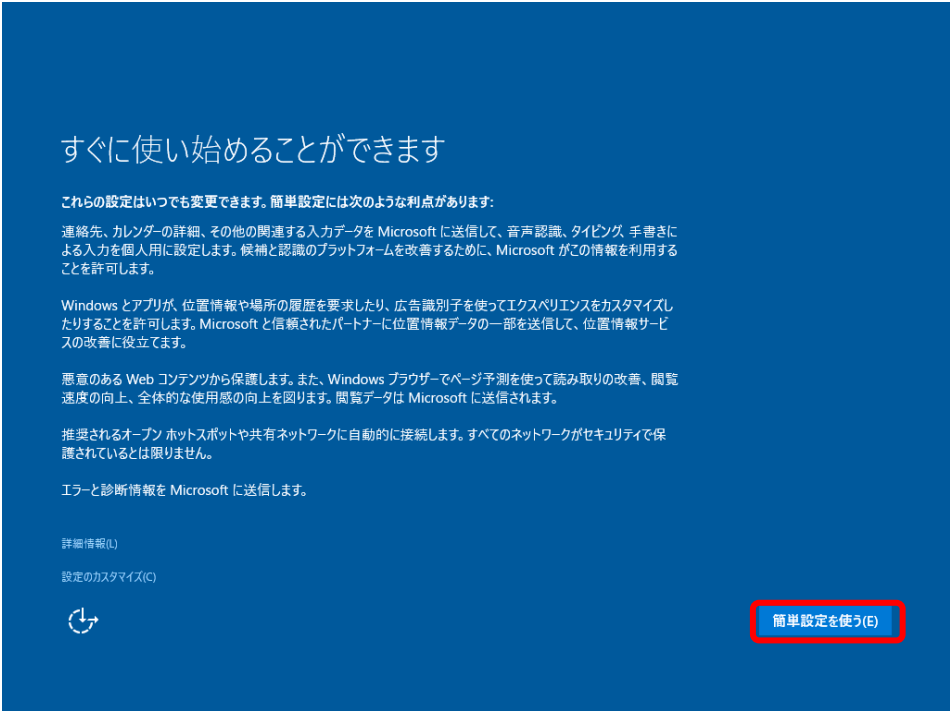
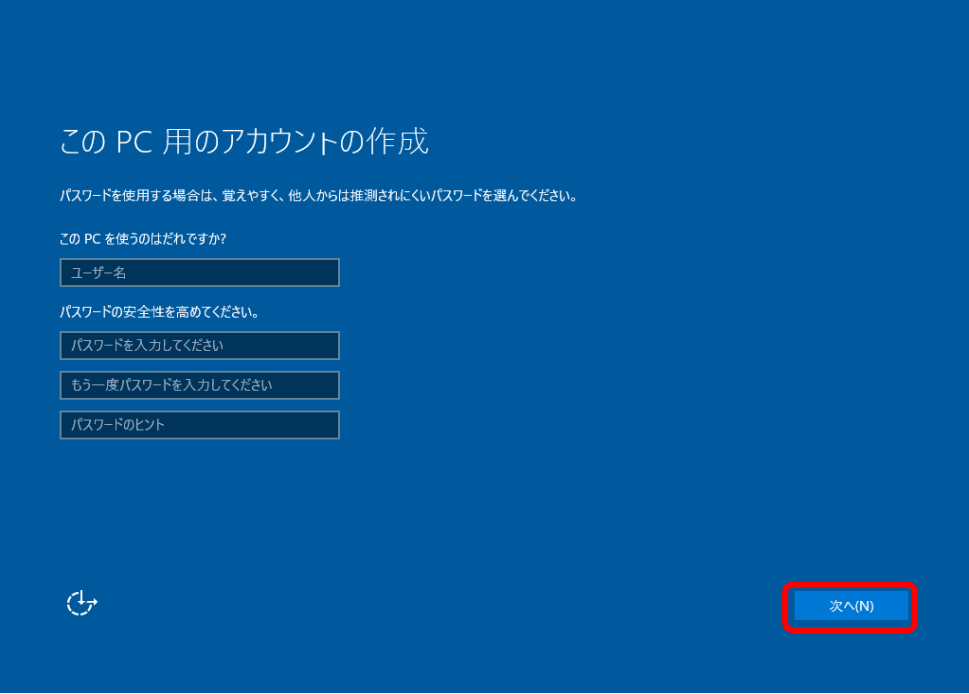
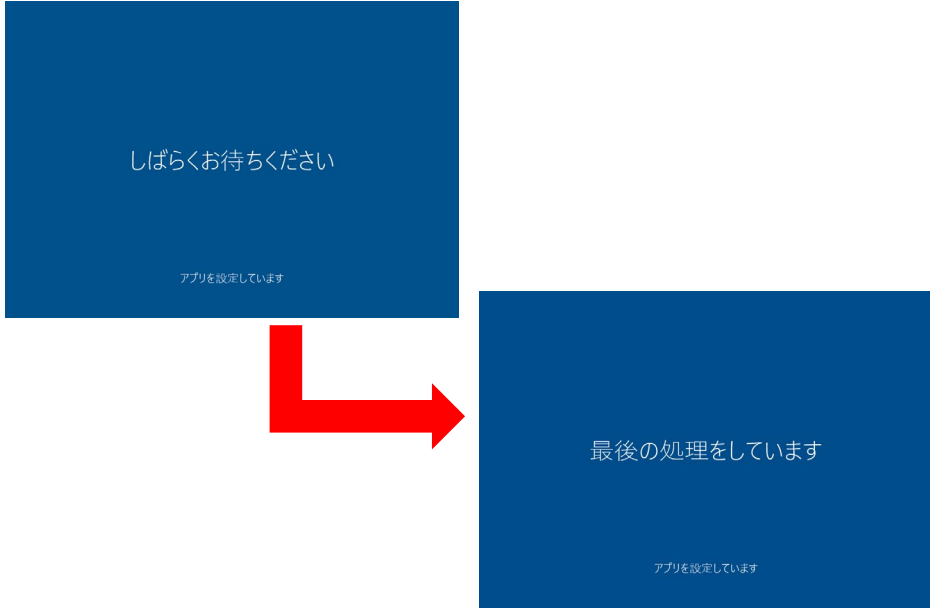
手順8  
Windowsのインストール場所を選んだ後、「次へ」をクリックします。



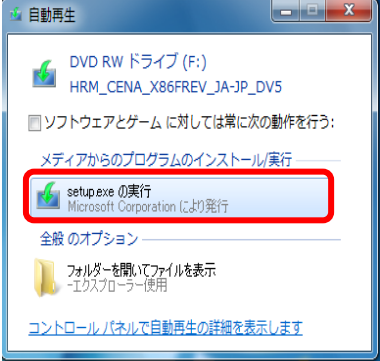
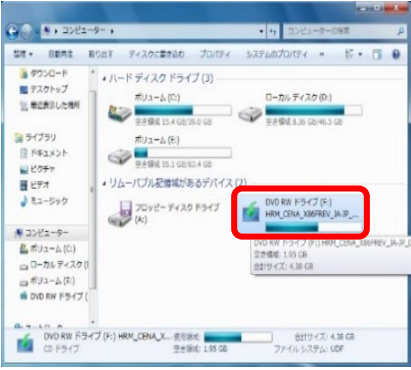

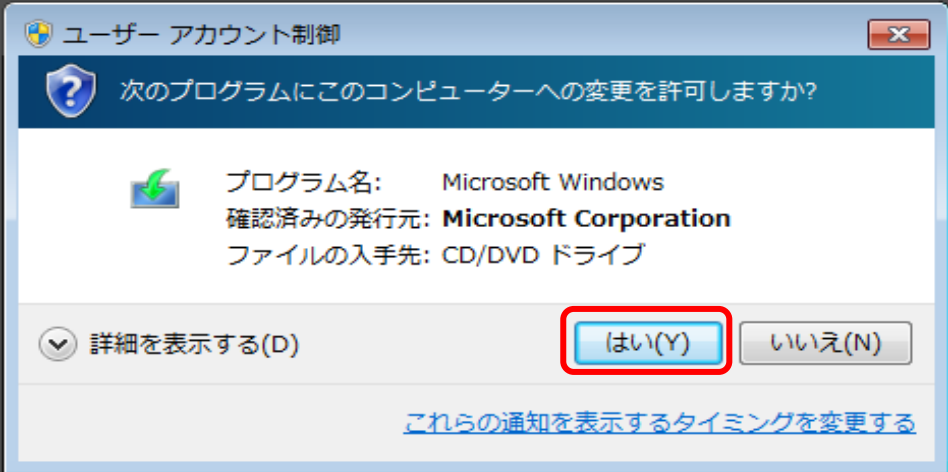
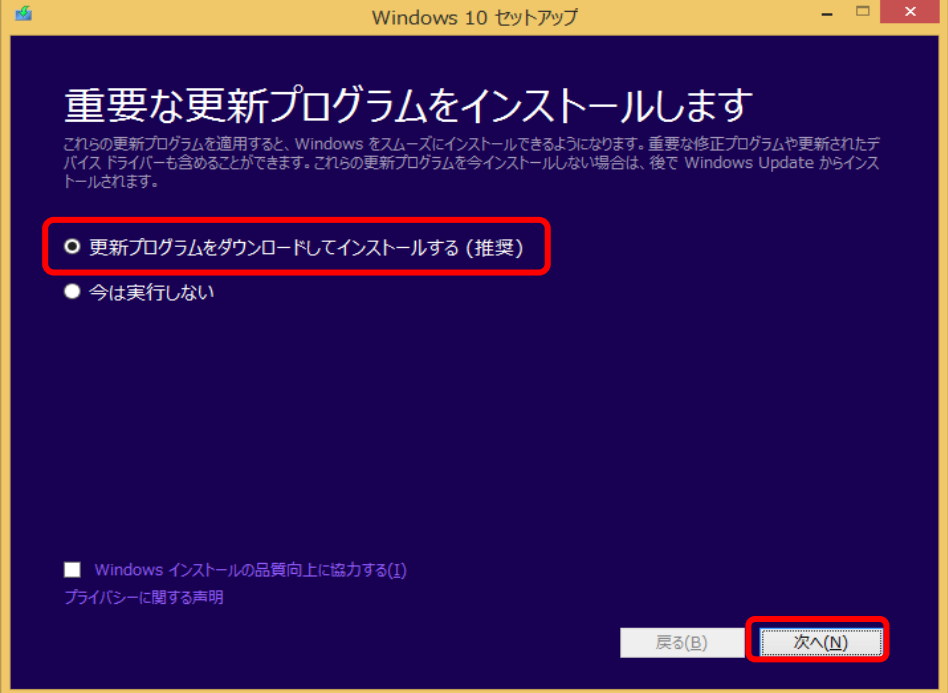
手順9  
「OK」をクリックします。


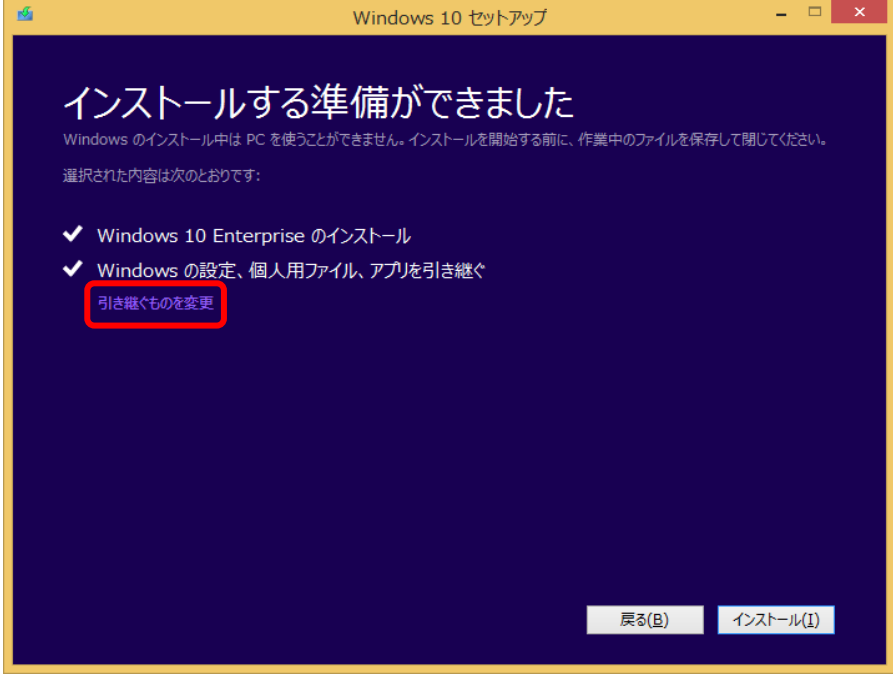
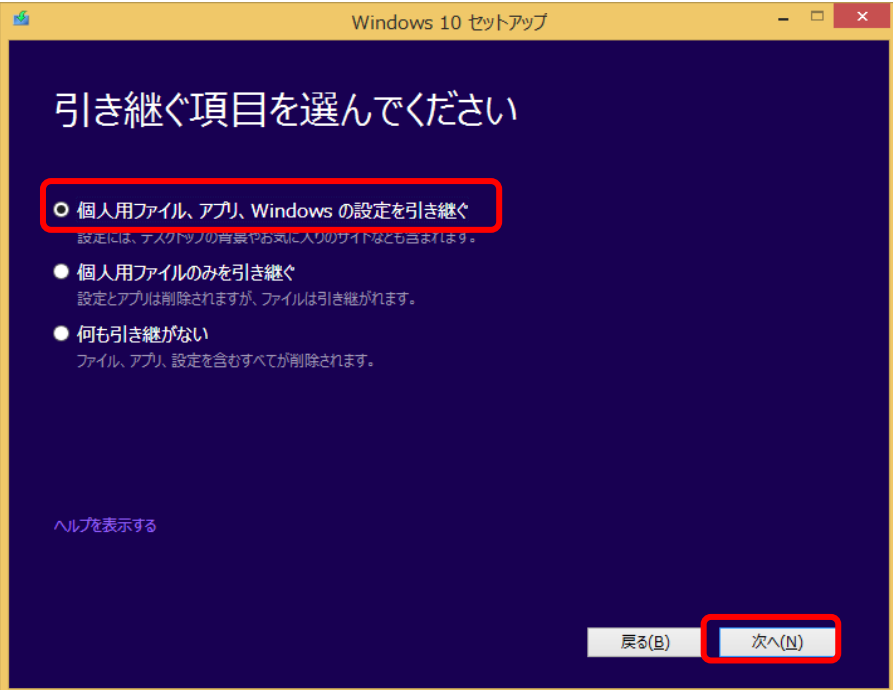


手順10  
処理に時間がかかります。しばらくお待ちください。

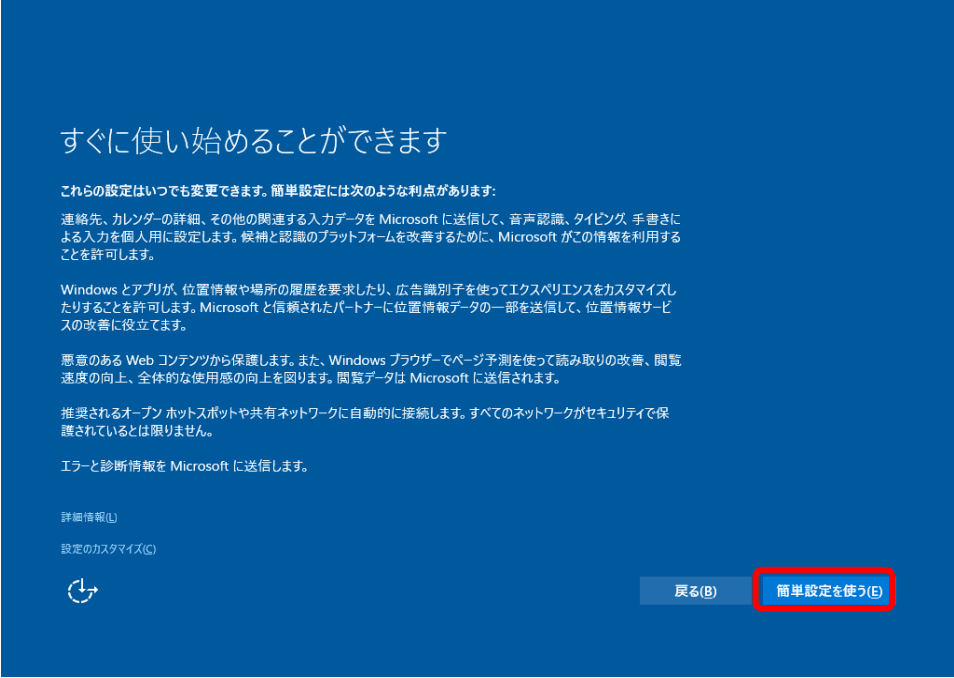
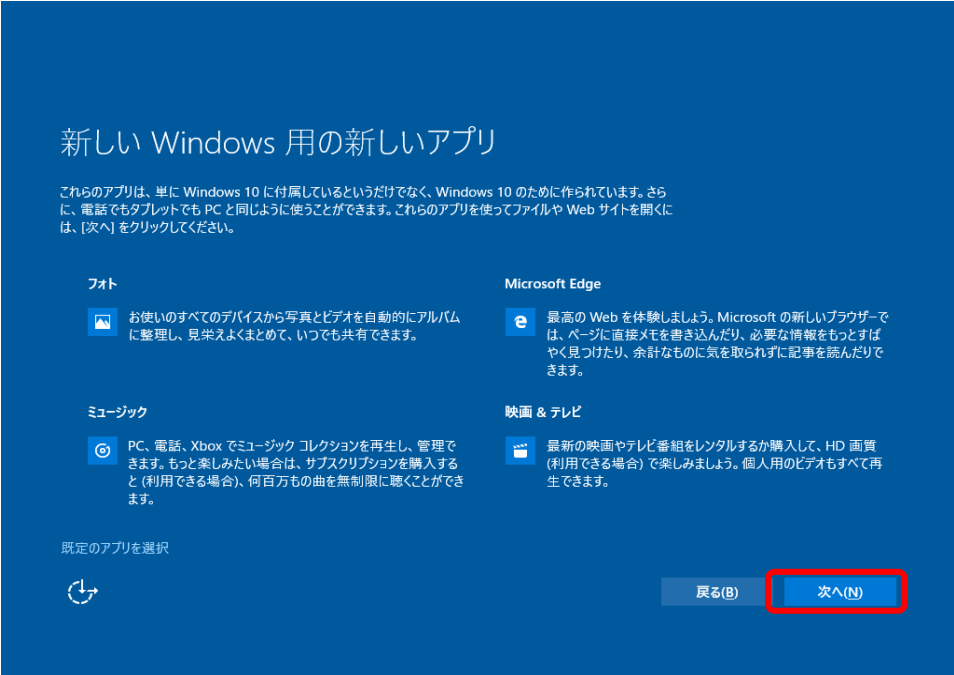
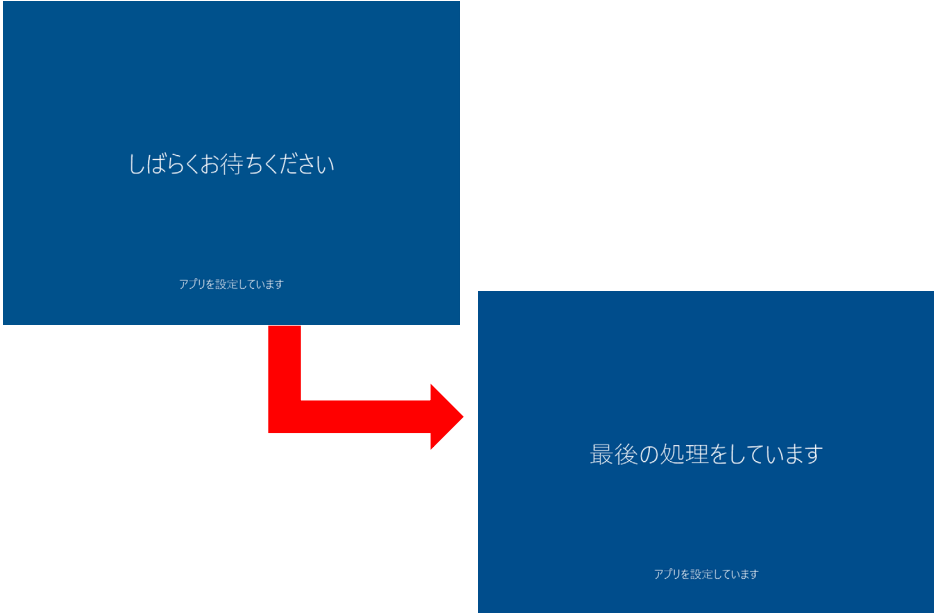
操作画面	操作手順
	<p>手順 1 1 「簡単設定を使う」をクリックします。</p>
	<p>手順 1 2 全ての項目に入力し、「次へ」をクリックします。</p>
	<p>手順 1 3 処理に時間がかかります。 続いて、「STEP4-3 Windows Update」に進んでください。</p>

# STEP3-2 上書きインストール

操作画面	操作手順
<p>①</p>  <p>②</p>  <p>③</p> 	<p>手順1 作成したDVDをコンピュータにセットします。</p> <p>① 「自動再生」画面が表示される場合、「setup.exeの実行」をクリックします。</p> <p>② ①以外の場合は、DVDを開きます。</p> <p>③ 「setup」をダブルクリックします。</p>
	<p>手順2 「ユーザーアカウント制御」が表示されますので、「はい」をクリックします。</p>
	<p>手順3 「更新プログラムをダウンロードしてインストールする (推奨)」を選択した後、「次へ」をクリックします。</p>

操作画面	操作手順
	<p>手順4 「同意する」をクリックします。</p>
	<p>手順5 「引き継ぐものを変更」をクリックします。</p>
	<p>手順6 「個人用ファイル、アプリ、Windows の設定を引き継ぐ」を選択した後、「次へ」をクリックします。</p> <p>※ OSによっては、選択できない場合があります。その場合は、選択可能なものを選択してください。</p>

操作画面	操作手順
 <p>Windows 10 セットアップ</p> <h2>インストールする準備ができました</h2> <p>Windows のインストール中は PC を使うことができません。インストールを開始する前に、作業中のファイルを保存して閉じてください。</p> <p>選択された内容は次のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ Windows 10 Enterprise のインストール</li> <li>✓ Windows の設定、個人用ファイル、アプリを引き継ぐ 引き継ぐものを変更</li> </ul> <p>戻る(B)    <b>インストール(I)</b></p>	<p>手順7 「インストール」をクリックします。</p> <p>次の操作までしばらく時間がかかります。</p>
 <h2>Windows 10 をインストールしています</h2> <p>PC は数回再起動します。少しお待ちください。</p> <p>0% 完了しました</p> <p>キャンセル(C)</p>	<p>手順8 インストールが始まります。</p>
 <p>ようこそ、こんにちは</p> <p>XXXXXXXX</p> <p>パスワード</p> <p>次へ(N)</p>	<p>手順9 パスワードを入力して、「次へ」をクリックします。</p>

操作画面	操作手順
	<p>手順10 「簡単設定を使う」をクリックします。</p> <p>※ ご自身で設定される場合は、「設定のカスタマイズ」をクリックし、設定を行ってください。</p>
	<p>手順11 「次へ」をクリックします。</p>
	<p>手順12 処理に時間がかかります。しばらくお待ちください。</p> <p>続いて、「STEP4 Windows10の利用にあたって」に進んでください。</p>

## STEP4 Windows10の利用にあたって

Windowsの利用にはライセンス認証が必要です。ライセンス認証は、インストール後30日以内に行う必要があります。期限を過ぎると、インストールしたWindowsが利用できなくなります。


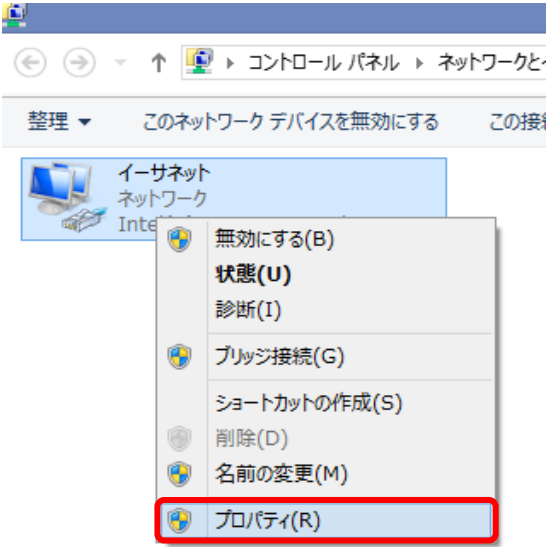
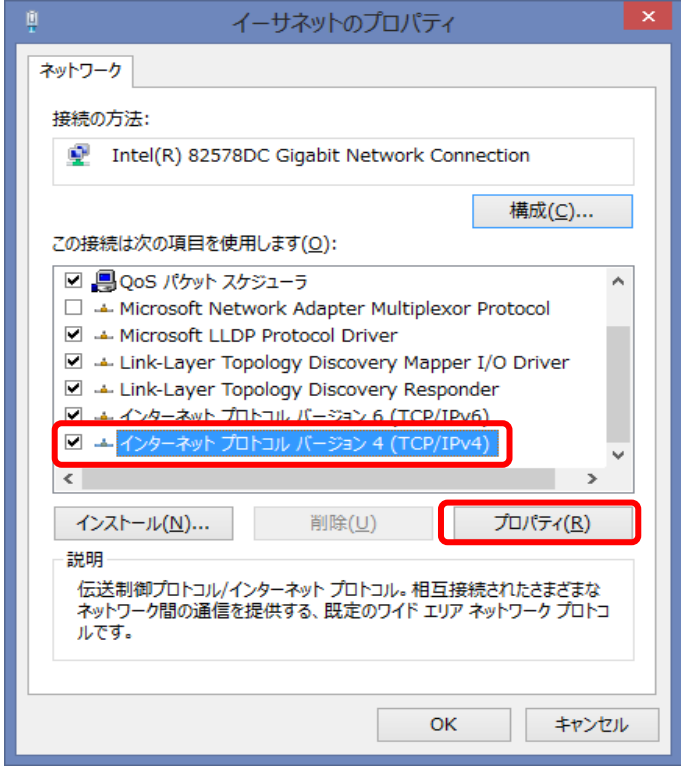
また、その後の定期的なライセンス認証は、コンピュータを学内ネットワークに接続していれば、7日毎に自動的に実行されます。学内ネットワークに接続していない等の理由で、最後のライセンス認証を実行した日から180日経過した場合、ライセンス認証の実行を促すメッセージが表示され、30日後にはWindowsが利用できなくなりますのでご注意ください。

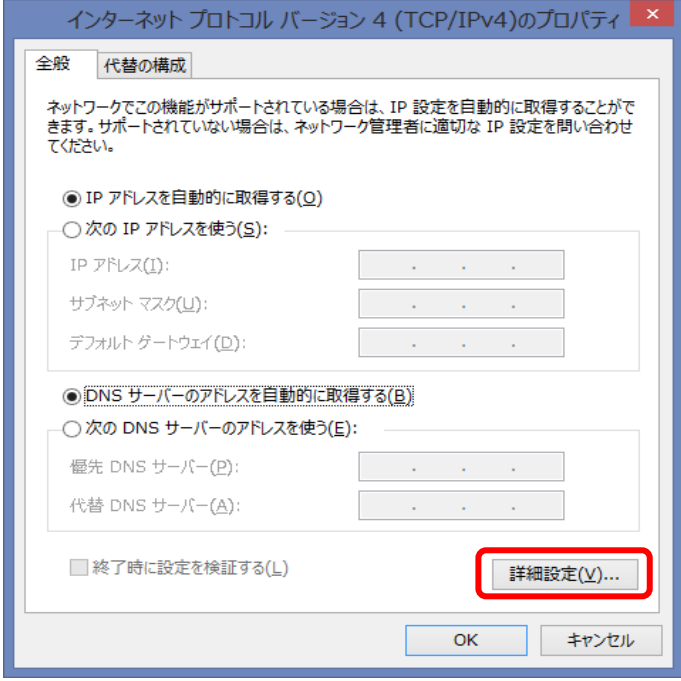
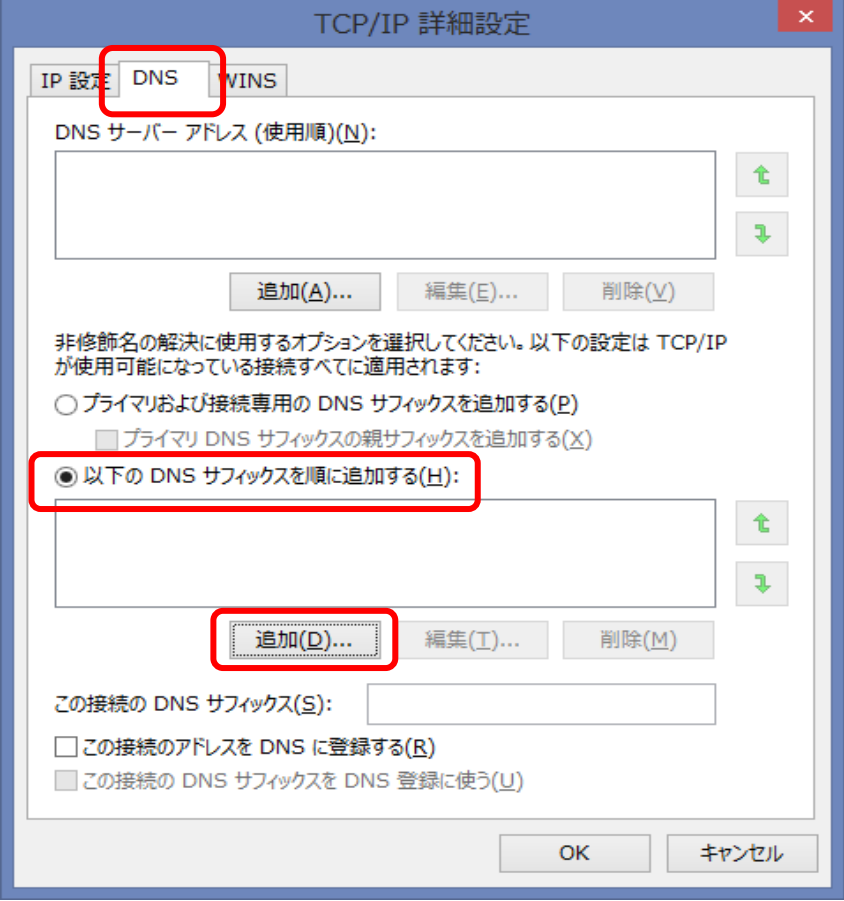
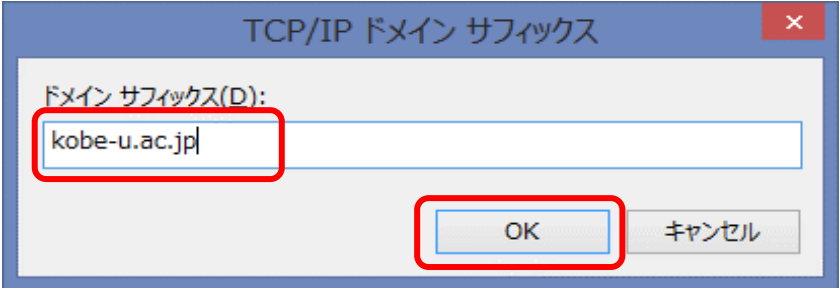
まずは、ライセンス認証するための準備として、DNSサフィックスの設定をします。既に設定している場合は、DNSサフィックスを追加する必要がありません。

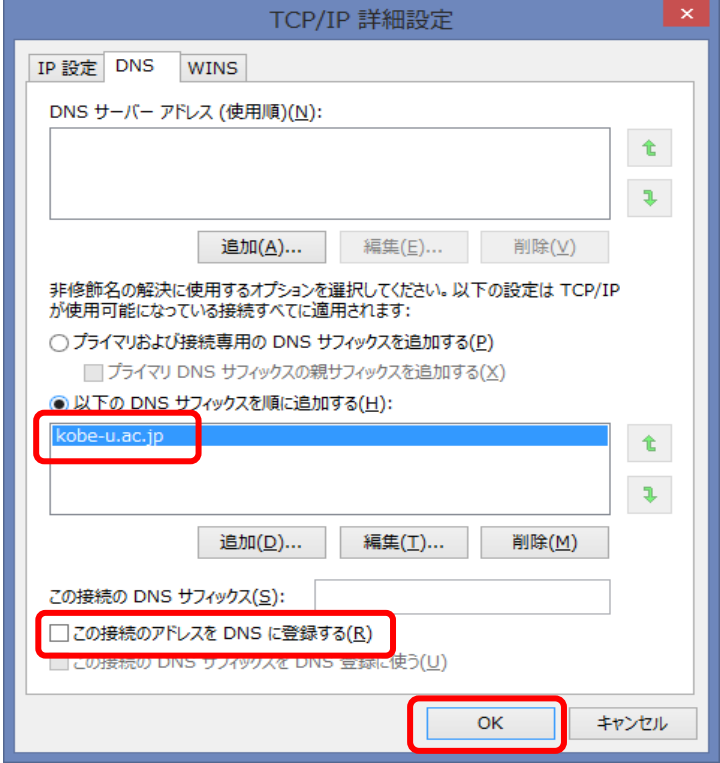
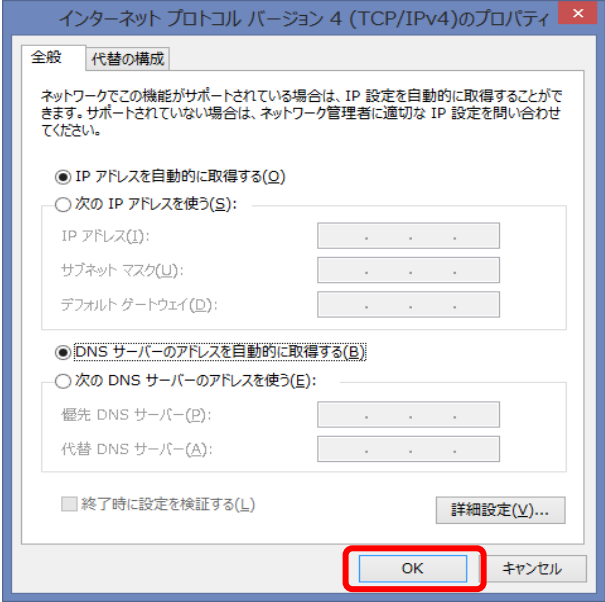
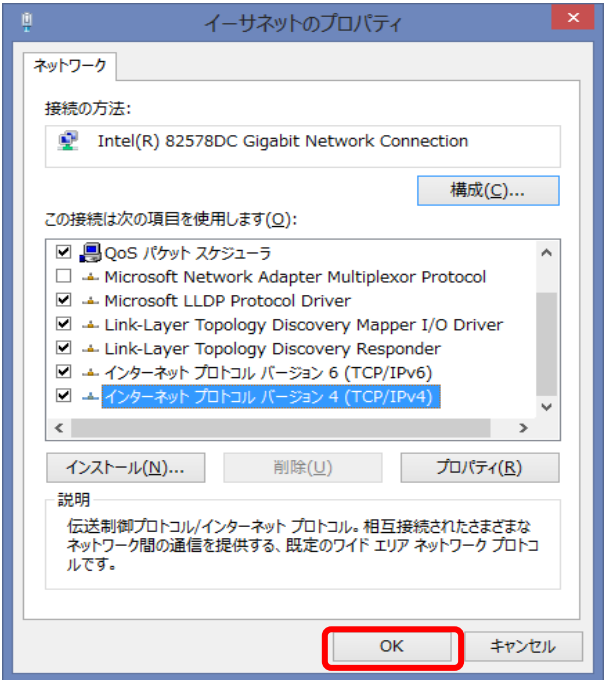
### STEP4-1 DNSサフィックスの追加

操作画面	操作手順
	<p>手順1 スタートメニューの「設定」をクリックします。</p>
	<p>手順2 「ネットワークとインターネット」をクリックします。</p>
	<p>手順3 「イーサネット」をクリックします。</p>

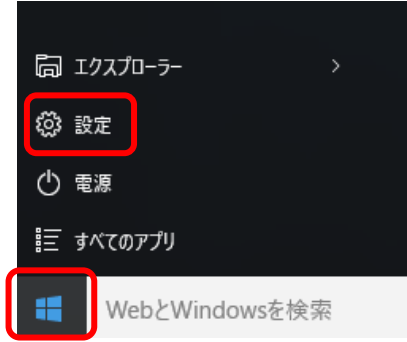
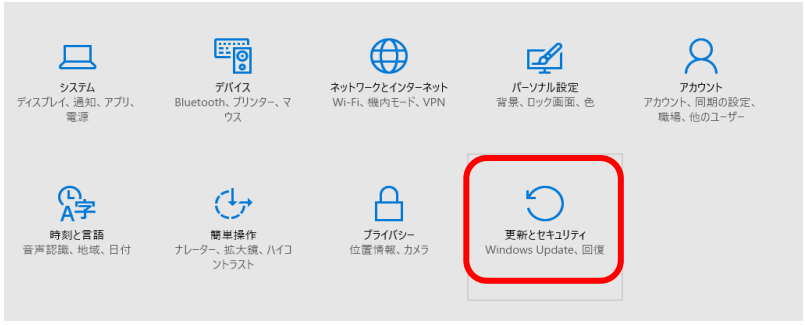




操作画面	操作手順
	<p>手順4 「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。</p>
	<p>手順5 「イーサネット」を選択し右クリックします。  「プロパティ」を選択します。</p>
	<p>手順6 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」をダブルクリックします。</p>

操作画面	操作手順
	<p>手順7 「詳細設定」をクリックします。</p> <p>(補足) IPアドレスなど現在の設定を変更する必要はありません。</p>
	<p>手順8 「DNS」タブをクリックします。</p> <p>「以下のDNSサフィックスを順に追加する」を選択し、その下にある「追加」をクリックします。</p>
	<p>手順9 ドメインサフィックス欄に「kobe-u.ac.jp」と入力し、「OK」をクリックします。</p>

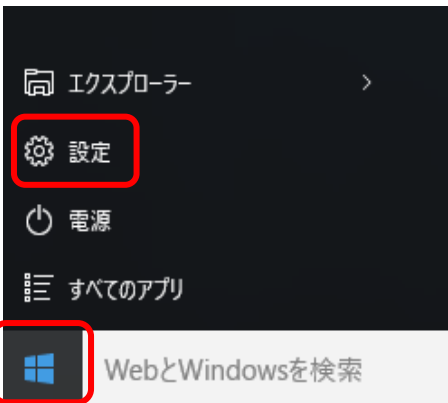


操作画面	操作手順
	<p>手順10 DNSサフィックス欄に「kobe-u.ac.jp」が追加されていることを確認します。</p> <p>また、「この接続のアドレスをDNSに登録する」にチェックが入っていないことを確認します。</p> <p>「OK」をクリックし、「TCP/IP詳細設定」画面を閉じます。</p>
	<p>手順11 「OK」をクリックし、「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ」画面を閉じます。</p>
	<p>手順12 「OK」をクリックし、「イーサネットのプロパティ」画面を閉じます。</p> <p>これで設定は終了です。</p>

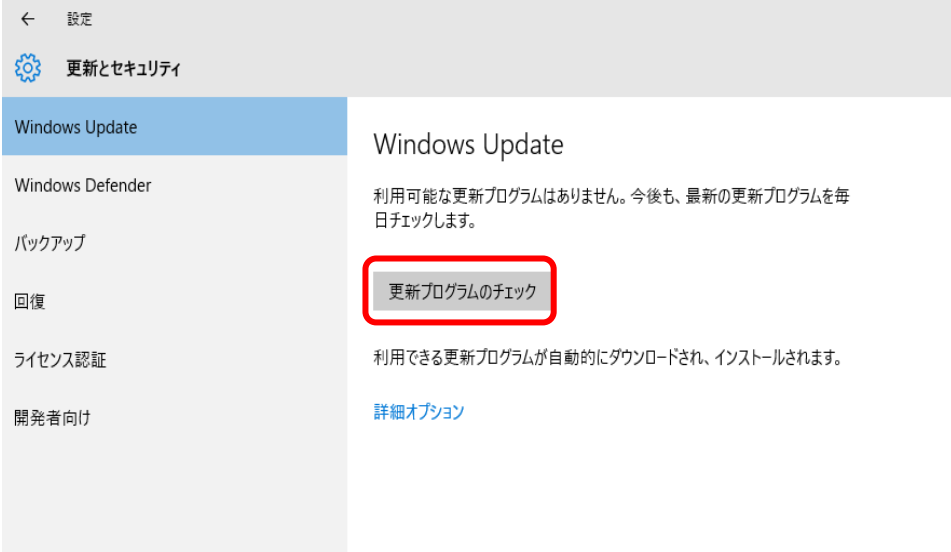
# STEP4-2 ライセンス認証

操作画面	操作手順
	<p>手順1 ライセンス認証を行います。</p> <p>スタートメニューの「設定」をクリックします。</p>
	<p>手順2 「更新とセキュリティ」をクリックします。</p>
	<p>手順3 「ライセンス認証」をクリックします。</p>
	<p>手順4 「エディション」が「Windows 10 Enterprise」となっていることを確認します。</p> <p>「ライセンス認証」が「Windowsはライセンス認証されています」と表示されている場合、作業は終了となります。</p> <p>「Windowsはライセンス認証されていません」と表示されている場合、「ライセンス認証」をクリックします。</p>

操作画面	操作手順
	<p>手順5 ライセンス認証が完了したことを確認します。</p>

## STEP4-3 Windows Update

操作画面	操作手順
	<p>手順1 Windows10を最新の状態にするため、Windows Updateを実施します。 スタートメニューの「設定」をクリックします。</p>
	<p>手順2 「更新とセキュリティ」をクリックします。</p>
	<p>手順3 「詳細オプション」をクリックします。 更新プログラムのオプションにて「Windowsの更新時に他のMicrosoft製品の更新プログラムを受け取る」を「オン」にします。 (オフのままではOfficeの認証ができない場合があります) 画面左上の矢印で前画面に戻ります。</p>

操作画面	操作手順
	<p>手順4 「更新プログラムのチェック」をクリックします。</p> <p>更新プログラムのダウンロードとインストールが開始されます。</p>